

# 狛江市立狛江第三小学校 熱中症予防対策

◆ 本校では、熱中症の恐れがある場合、夏季休業中を含めて、以下の通り、計測器により「暑さ指数（WBGT）」計測を実施します。

- 計測回数…授業実施日は、8時15分・10時00分・12時30分の3回  
夏季休業中は、各学年の夏季水泳実施時間前
- 計測場所…児童の活動が予測される場所（校庭・体育館・プールサイドなど）

◆ 測定の結果は、即時に全教職員で情報を共有し、以下の通り対応します。

WBGT	基準	対応策
31℃以上	危険	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 校庭での体育の授業、校外学習等、長時間に渡る屋外での活動を中止します。</li> <li>○ 体育館での活動、水泳（夏季水泳を含む）、中休みの外遊び等については、児童の学年や状況に応じて学校長が判断します。活動を行う場合は、時間の短縮、休息及び水分補給の徹底等の対応を取ります。</li> </ul>
28～31℃	嚴重警戒	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 激しい運動や持久走等など、体温が上昇する運動は中止します。</li> <li>○ 屋外及び体育館での活動（水泳及び夏季水泳を含む）については、児童の学年や状況に応じて学校長が判断します。活動を行う場合は、時間短縮、休息及び水分補給の徹底等の対応を取ります。</li> </ul>
25～28℃	警戒	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ WBGT25℃以上では、熱中症による事故が発生する可能性があることを全教職員で共通理解を図り、屋外及び体育館で活動する場合には、熱中症の兆候に注意するとともに、児童の学年や状況に応じて、適度の休息及び水分補給を徹底します。</li> </ul>
25℃未満	注意	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ WBGT25℃未満では、通常熱中症による危険は小さいが、屋外で活動する場合には、児童の学年や状況に応じて、休息及び水分補給を徹底します。</li> </ul>

※（28～31℃）及び（25～28℃）については、それぞれ28℃以上31℃未満、25℃以上28℃未満を示します。

※ 「暑さ指数（WBGT：Wet Bulb Globe Temperature）」とは、熱中症を予防することを目的として1954年にアメリカで提案された指標です。単位は気温と同じ摂氏度（℃）で示されますが、その値は気温とは異なります。「暑さ指数」は、人体と外気との熱のやり取り（熱収支）に着目した指標で、人体の熱収支に与える影響の大きい、①湿度、②日射・輻射などの周辺熱環境、③気温の3つを取り入れた指標です。

参考：環境省熱中症予防情報サイト

「体育・スポーツ活動中の熱中症予防マニュアル」（平成23年6月東京都教育委員会）